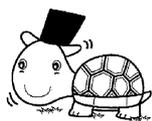




三輪さやか



# きらめき亀山21 かめさん

きらめき亀山21企画会議  
amani@helen.ocn.ne.jp

第54号

2005年9月21日発行

## 平成子ども亀山検地 今年は関・加太で開催

8月24日(水)・25日(木)の2日間にわたって、「平成子ども亀山検地」が開催されました。この行事は、子どもと大人が、地域について見学したり、調査をすることを通じて地域への関心を高め、子どもたちに「地元意識」を持ってもらうことを目的に平成15年度から開催されています。3回目を迎える今年も、関・加太地区で開催されました。台風11号の影響であいにくの雨でしたが、市内の小学生(4年～6年生)60名が参加し、元気一杯に地元を“探検”しました。子ども達は、ボランティアの方々の指導により、それぞれのエリアで気になるものがあると随時観察シートに記入、観察探検の後は、観察シートを持ち寄り、それぞれまとめ、8つのグループ単位で発表を行いました。トンネルの上に線路があって、電車が通っている場所や、魚がたくさん泳いでいるきれいな水の川など、子ども達は、それぞれ「地元」で知らなかった部分を発見出来たようです。夜はボランティアの方々の手作りのカレーをおなか一杯に食べ、楽しい夏休みの1日を過ごしました。



### 平成子ども亀山検地に参加して

尾崎吉隆

今年も子ども達に会えた。天候が心配であったが、子ども達の元気な姿を見て、勇気づけられた。台風の影響で川遊び体験は無くなったが、他は予定どおり行われた。自然散策を中心とした行動となり、道中、子どもたちから質問を受け自分の知り得る知識を出して話題作りをした。前々から思っていたことだが、我々の子どもの時と今の子ども達との行動、考え方が大差ないことに気づいた。違いを強いてあげれば、ころころと変わる国の教育方針を基に教育現場での勉強漬けの日課が実態としてある。本来すべきことが忘れられていやしないか?子ども達が可哀想に思える。しかし、亀山市教育委員会の野外体験学習の企画は、そんな考えを吹き飛ばす有意義な企画であり、継続される事を強く望む。そしてひとりでも多くの児童が参加されることを求めたい。そのため、先生や保護者の積極的な協力が必要であろう。この「平成子ども亀山検地」に参加した子ども達が、将来心豊かな大人に成長される事に期待する。



### 目次:

平成子ども亀山検地	1
市民交流の日	2
第5回夏の鈴鹿川体験報告	3
今後の行事予定	4

### 多文化共生講演会 開催!!

10月29日(土)  
14:00~16:30  
講師は、NPO法人  
多文化共生センター理事  
田村太郎さん  
場所は、あいあい2階大会  
議室

テーマは、地域社会の中での多文化共生のあり方  
~担うべきそれぞれの役割~  
**参加無料!**

きらめき亀山21の今年度のテーマでもある「多文化共生」についての講演会です。ぜひご参加ください。  
主催:亀山国際交流の会

2005年10月21日(金)

19:30~21:30  
「市民交流の日」

「外国人と共に暮らすには・・・」

参加資格なし  
どなたでもご参加いただけます。  
ぜひご参加ください。



## 市民交流の日 2005年8月21日の話し合い 出席者 45名

### テーマ「何が問題、日本人との共生」（主に外国人の立場から）

司会：今日は市民の皆さんが集まって多文化共生について話し合います。

日本に住んでみて困ったこと、こんなことしてほしかった、こんなことが良かったなどを話してほしい。

#### ゴミ問題：

自治会で奉仕作業があった。清掃にうるさい人のおかげでいつでもきれいに守られている。5、6カ国の人が住んでいるので大変だがありがたい。困ったことはゴミのこと。分別で困っている。他の人がタイヤなどのゴミを持ってきて困る。ペルーから来て15年です。良い経験はリサイクルの問題。ゴミの仕分けで悩みます。ゴミの問題は分別とか出す日がわからない。時間が無い。処理場の場所も知らない。

外国人は処理場に直接持って行くとお金を取られると思っている。

時間が無いのは日本人でも同じ。前日に整理して出している。

外国語のゴミ分別パンフは何らかの形で配布されているのか？会社の世話人が取りに来たりしている。

夜勤をしていると夜勤明けが朝の10時になる。生ゴミが週に2回しかない。ブラジルは毎日ゴミ回収に来た。

#### 言葉の問題：

ベトナムから来ました。1年になります。一緒に日本語学校で日本語が勉強できるのがうれしい。

困ったことは言葉がわからないこと。仕事場で棚から物を持ってこいと言われてもどれを持ってくるのかわからない。日本語がわからないので仕事でコミュニケーションがとれない。困っていることは病院に行くこと。医療センターに通訳がほしい。身振りで診察を受けるが100%はわかってくれない。

外国人がよく行くところには通訳がほしい。メンタル系の医院にもほしい。現状は産婦人科だけが通訳がいる。日本語を勉強する機会がもっとほしい。土曜日の日本語教室を首を長くして待っている。

会社では黙って仕事をしないと怒られるから日本語を使う機会がない。

自分は日本でいろんなことを学んだ。日本の人は外国人から何か学びましたか？

#### 挨拶等：

日本人の声の掛け方が怒っているみたいに聞こえる。それ以上話したくなくなる。

日本人が挨拶しない。簡単な挨拶でないと聞きとれない。やさしくしてほしい。外国人が増えて集団化してきた。外国語だけで話し合っていると声を掛けにくい。日常から外国人から声かけがほしい。あついですねえ。こんにちわとか。

日本に着てから9年になるが最初はブラジル人は嫌われていた。店の前を通るとドアを閉められた。最近是人による。日本人が悪いとか外国人が悪いとかはいえない。

#### 交流：

日本人は閉鎖的だった。もっと交流をしてほしい。日本の料理を覚えたい。日本の人と一緒に何かしたい。草むしりとか誰も手伝っていないけどいいのか。自治会に入っていないけどいいのか。自治会に入れとも言われていないし、どう入るのかもわからない。

#### その他：

自治会長：騒音の問題は国民性の問題でそう心配していないが、四六時中ボリュームをあげているのは困る。騒音はブラジル人にも迷惑。日本人が困っているのはブラジル人も困っている。強盗等も同じ。

近所に泥棒が入り変な目で見られていて困る。スーパーで万引きと思われて困る。自分たちも困っている。

コンビニで集団で座り込んでいるのが日本人には恐くみえる。

踊ったり歌ったりがストレス解消になる。カラオケを自宅でしたいが誰かが警察を呼ぶと思うと怖い。

夜間に日本の勉強がしたい。専門的に学びたい場所があるといい。機械関係等。

夫婦二人とも残業が遅くまであり日本の保育園は終わるのが早いのでブラジルの託児所に預けているが高い。9時まで子どもをみてる夜間保育がほしい。残業拒否すると解雇される。解雇されると夫婦でアパートを追い出される。アパートは会社が借りているため。外国人が部品として使われているのではないか。市役所で会議に出ることは心配か？そんなことはない。

司会：これからもこんな話し合いの機会をつくっていききたい。





## 第5回夏の鈴鹿川体験報告

亀山の自然環境を愛する会より

平成17年8月21日(日)鈴鹿川河川緑地公園において「第5回夏の鈴鹿川体験」が開催されました。鈴鹿・亀山生活創造圏ビジョンに基づき、「川を大切に作る人づくり」を進め鈴鹿川に親しみを持ってもらい、水を大切にする意識を高めることを目的に毎年開催されています。今年も「夏の鈴鹿川体験実行委員会」の主催により多くの親子が参加され有意義な一日を過ごされたと思います。スタッフの皆さんもご苦労様でした。「亀山の自然環境を愛する会」も参加して、鈴鹿川に生息している魚類を水槽で展示して鈴鹿川の現状生息している生き物を参加された人たちに観て貰いました。



また当日は舟橋先生の指導でボランティアのスタッフの人たちと一緒に鈴鹿川に生息している生き物を参加された親子と採取し別の水槽に入れ参加者の人たちに観察してもらいました。

昨年採取された生き物と、今年採取された生き物を下記に比較してみました。(共に緑地公園付近)  
今後も鈴鹿川の水が汚染されることなく又生息している生き物が住める環境を守っていきましょう

### 【昨年2004-8-22採取された鈴鹿川の生き物】

①オイカワ	②カワムツ	③タモロコ	④ウナギの稚魚	⑤カマツカ
⑥ギギ	⑦シマドジョウ	⑧カダヤシ	⑨ブルーギル	⑩ウキゴリ
⑪マハゼ	⑫ヌマチチブ	⑬ヨシノボリ	⑭ヤゴ類	⑮タイコウチ
⑯スジエビ	⑰ヌマエビ	⑱モクズガニ	⑲ザリガニ	⑳タニシ他貝類
ウガエルのオタマジャクシ	アメンボ	ゲンゴロウ		



### 【今年2005年8月21日採取された鈴鹿川の生き物】

①フナ	②ウキゴリ	③タモロコ	④ヨシノボリ	⑤オイカワ
⑥ギギ	⑦スミウキゴリ	⑧カマツカ	⑨メダカ	⑩モツゴ
⑪ブルーギル	⑫イシガメ(子)	⑬スッポン(子)	⑭ヤゴ類	⑮タイコウチ
⑯スジエビ	⑰ヌマエビ	⑱テナガエビ	⑲ゲンゴロウ	⑳モクヅガニ
ウガエルのオタマジャクシ	アメンボ	シジミ貝類		

## 宿場の賑わい復活一座より

### 東海道士山宿の“板橋”再建、「渡り初め」出席記

安藤広重の版画「土山・春之雨」にも画かれた田村川の“板橋”が64年ぶりに再建され、7月11日の「渡り初め」に、近隣10宿場の関係者とともに出席し、桜の記念植樹を行ってきました。「歴史の道東海道宿駅会議」の招きによるもので、地元甲賀市長、他約百名が完成のお祝いをしました。「田村神社参堂にあった建物を背後に、雨にうたれて苦渋する大名行列が渡る」“板の橋”は、1775年に造られた橋で、当時通行料として旅人から1人3文を徴収していたとのこと。その後、何度か架け替えられ、1941年に、国道の開通により橋は取り壊されてしまいました。今回、板橋が実際にあったとされる場所に甲賀市が事業費約7500万円で再建したものです。長さ49m、幅3mの鋼製ですが、木造風にうまく加工装飾されています。



“東海道”にちなみ、古武士然とした田村宮司により「海道橋」と命名されました。

再建の呼びかけの中心となってこられた元土山町長の松山理事長は「歴史的遺産が消えていく中で、名橋再建の意義は大きい。ますます盛り上げていきたい・・・」と喜ばれていました。

土山宿は、有名な“うかい屋”さんをはじめ、暖かく手作り感のただよう宿場町の一つです。鈴鹿峠を越えればすぐです。ぜひ一度お訪ねください。

## 今後の行事予定

イベント名	日時	場所	備考
宿場の賑わい復活一座 定例会	9月22日(木) 19:30~21:30	市役所1階 市民活動コーナー	
ねこの館フリーマーケット	9月25日(日) 9:00~20:00	東町1丁目 ねこの館	毎月第4日曜日に開催
第6回市民交流会実行委員会	9月30日(金) 19:30~21:30	市役所3階 大会議室	第1回実行委員会 (昨年は神辺小学校で開催)
「きらめき亀山21」企画会議	10月1日(土) 19:30~21:30	市役所3階 理事者控室	
招き猫の会 定例会	10月3日(月) 19:30~21:30	東町1丁目 ねこの館	
ぽっかぽかの会 お話し会	10月3日(月) 11:00~	浜野宅	
自然を愛する会 定例会	10月5日(水) 19:00~21:00	あいあい2階 研修室	
ピュアハート ダンス	10月5日(水) 18:00~19:00	井田川小学校 体育館	
ピュアハート 演舞	10月8日(土) 未定	中の山パイロット	青空お茶まつり(10:00~15:00開催) 会場にて
ぽっかぽかの会 子どもお菓子作り教室	10月9日(日) 10:00~12:00	あいあい2階 栄養指導室	
KIFA国際交流の会 定例会	10月11日(火) 19:30~21:30	市役所3階 理事者控室	
ぽっかぽかの会 定例会	10月14日(金) 19:30~21:00	あいあい2階 研修室	
消費生活講座	10月13日(木) 13:30~15:00	あいあい2階 研修室	
ぽっかぽかの会 アート教室	10月15日(日) 10:00~12:00	あいあい2階 生きがい工作室	
ぽっかぽかの会 お菓子作り教室 食パン作り	10月20日(木) 9:30~14:00	あいあい2階 栄養指導室	
定例市民交流の日	10月21日(金) 19:30~21:30	市役所3階 大会議室	

**10月21日(金)のテーマは「外国人と共に暮らすには・・・」です。**

編集作成：「きらめき亀山21」企画会議

この月刊新聞は毎月21日の交流会に配布され市役所市民活動コーナーや各公共施設でも入手できます。

EMAIL amani@helen.ocn.ne.jp ホームページ <http://www6.ocn.ne.jp/~kameyama/kirameki/>  
市民ネット <http://www6.ocn.ne.jp/~kameyama/> マッホー亀山 <http://www.za.ztv.ne.jp/qtuh7aip/shimin/>

「きらめき亀山21」メーリングリスト 100名以上の参加者です。携帯でもOK

加入は「きらめき亀山21」HPより。または「きらめき亀山21」広報伊藤までご連絡ください。